



# 農作業メモ

## 農業機械による事故を

## 防止しましょう

### 1 事故発生状況

農林水産省では、近年の事故の傾向を共有する等により農作業事故防止につながるよう、全国で発生した農作業事故の発生実態を調査し、情報をまとめています。

直近の平成23年度の調査結果では、全国の事故把握件数3,877件のうち、死亡事故は238件(6%)を占めています。

また、発生した事故全体の4割は農業機械による事故で(図1)、死亡事故に限って見ると、農業機械によるものが8割と高く、農業機械のうち乗用型トラクターが46%を占めています(図2)。

乗用トラクターは、他より使用頻度が高く、大きな事故に結び付いているのが実態です。

図1 全国の農業事故発生の把握件数割合

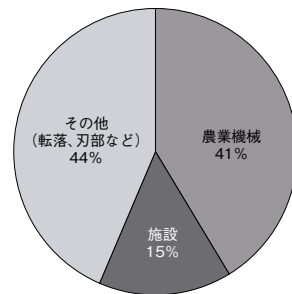
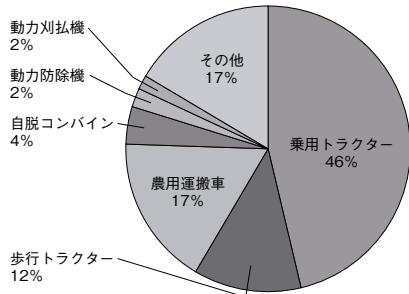


図2 農業機械による事故のうち死亡事故の把握件数割合



### 2 トラクターの事故発生事例

乗用トラクター事故のうち、死亡事故割合が高いのは、転落・転倒事故で、半数以上を占めています。

農水省の事故原因追跡調査結果から、以下にトラクターの転倒事故の発生状況と原因について、事例を示します。

#### トラクターの転倒事例1

##### 【事故の概要】

- ①水田の代かき作業後、道路へ出る時、前輪が持ち上がった。
- ②あわててブレーキを踏んだら、トラクターが左へ急旋回して横転した。

##### 【原因】

- ①水田から道路へ出る時、ロータリーを上げていたため、重心が上に移動して前輪が持ち上がった。
- ②代かき時のエンジン回転速度のまま速度を下げなかったため、登坂速度には速すぎた。
- ③左右独立のブレーキペダルを連結していなかったため、片ブレーキになって急旋回した。

#### トラクターの転倒事例2

##### 【事故の概要】

- ①あぜ塗り機を装着したトラクターで、農道から1.5m下の水田へ、通常の進入路でない所から入ろうとした。
- ②法面の角度は30~35度の場所を斜めに降りたため、トラクターが180度横転した。

##### 【原因】

- ①作業機を装着して、斜め下に進出したため、機体のバランスがくずれた。
- ②日常は安全運転に気をつけていたが、雨が降り出して気持ちがあせり、作業開始場所に近い所から無理に進出した。

### 3 農繁期の安全な農作業のために

9月~11月までの期間で、秋の農作業事故ゼロ運動が行われています。

農作業による事故を防ぐためには、一人ひとりが高い安全意識を持って作業することが重要です。もう一度初心に戻って、農作業の安全を確認しましょう。

(大里農林振興センター農業支援部)